



あいりニュータウン

～ 向こう三軒両隣 気配り助け合い ～

西始良校区コミュニティは、安全・安心な理想の街づくりをめざして、楽しい行事・みんなで活動・どこでも挨拶・支え合いの心を目標としています。

※ 10 月 16 日(日)に計画していました「レクリエーション」は、天候不良のためやむなく中止といたしました。前日までみんなで支え合って盛會を期待しておりましたが、思いが叶わず残念です。熱心に御協力いただきました皆様方と協賛いただきました企業の方々に厚くお礼申し上げます。来年に期したいと思います。

○ やさしく たくましく

10 月 2 日(日) 西始良小学校（児童数 178 名）の秋季大運動会が行われました。

心身共に成長した子供たちは、最後まで全力で走りぬいたり、大きい玉を小さい体で助け合いながら転がしたり、心を一つにして応援したりして観客の感動を呼んでいました。

「おやっとさあ」に出場した高齢者は、6 年生からいただいた手紙を敬老席で読んで、「ありがとう。」と感謝している姿もみられました。



お互い「おやっとさあ」

収穫の喜び

10 月 15 日(土) おやじの会が主催した稲刈り体験活動が実施されました。

小学校の子供たちが、6 月に田植えした稲が実り、うれしい稲刈りとなりました。「がんばるぞ」「できた」「いいにおい」などの声が交錯する中、刈る、束ねる、稲架にかける作業をじょうずにこなしていました。収穫の喜びを体感した子供たちは、また一つの思い出を作ったことでしょう。



収穫、できた !

事務局からのお知らせ ☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆☆

- 1 カルチャースクール(趣味教養等講座)を開設しませんか。校区にある自治会集会所を利用して計画したいという方、事務所まで一報ください。検討して広報紙で紹介したりします。
- 2 ニュータウン入口の花園に赤い花が咲いています。これは、長野県を中心として、景観作物として愛用されてきた「高嶺（たかね）ルビー」です。日本で初めての赤い花を咲かせるソバの品種です。コミュニティで 10 月初旬に種まきをして、今念願の花が咲いています。

心躍る文化祭

(地域づくり部)

10月30日(日) 小学校の体育館で、PTAのバザーと共に開催しました。今年は、作品展の他にミニコンサートとワークショップを加えて更に多彩な催しとしました。

作品の出品者(中学生・大人) 延べ142名とミニコンサートに榎園洋子(オカリナ)室屋明良(ギター)石城戸浩介(津軽三味線)ワークショップに立山雅恵(粘土細工)のみなさんの御協力をいただきました。

それぞれ温かい思いのこもった展示・発表をしていただき、来場者からは感嘆の声が多く聞かれました。バザーと共に、子供も大人も身も心も癒される一日となりました。

作品の出品者は、次のとおりです。

【団体】西始良書道教室(半紙)

あずま会(紙粘土) わかば会(フォトフレーム)
北のサロン(紙工作) 北シニアクラブ(手芸)

【個人】<東自治会>溝下瑞子(ちぎり絵・手描友禅) 榎園千衣子(アートフラワー花びん) 塚原美苗(生花)永富節子(仏像) 亀井まさ子(絵手紙)大脇幸則(水墨画) 立花武通(工作・手芸) 慶永初子(盆栽)

<西自治会> 井上祥子(洋裁) 佐藤千恵子(短歌) 財津健二(竹細工) 佐藤明日香(絵画)井口裕江(ステンドグラス) 領家まり子(洋服・ステンドグラス) 領家弘信(パッチワーク) 園田京子(ステンドグラス) 後藤由美子(手芸)内村いく子(手芸) 基 哲郎(盆栽) 原田和子(短歌) 平峯孝子(ブリザードフラワー)

<南自治会>長谷川和子(レース編み物)川崎トキエ(書道)立山雅恵(粘土細工・手芸) 西村圭江(絵手紙) 関 雄子(押し花) 石堂隼人(絵) 井出秀子(写真・盆栽)平山テル子(絵手紙・陶芸) 源元美知恵(写真) 久富糸子(絵手紙) 梶原順子(手芸) 宮腰信子(ジグソーパズル) 谷口洋子(手芸・短歌) 桐野弘城(竹細工)
<北自治会>南郷克幸(絵画)後藤みち子(陶芸) 寺園学(盆栽) 中山道代(油絵)



作品に楽しむ





特設会場



オカリナとギターの演奏



津軽三味線の演奏



楽しい粘土教室



バザーでにぎわう 出店

始良市コミュニティ競技大会へ出場 (健康部)

11月20日と25日に始良市運動公園で開催され、次のチームが活躍されました。

- ペタンク <優勝>
選手 — 万福勝則 二石利秋 有馬裕之
- バレーボール <決勝リーグ 敗退>
西始良コミュニティチーム
- グラウンドゴルフ <惜しくも上位入賞ならず>
東自治会チーム ・ 西自治会チーム



ペタンク大会 優勝

四サロン合同研修旅行 (福祉部)

11月14日(月) 仙巖園の菊祭り・
世界遺産の溶鉱炉跡⇒関吉の疎水溝
⇒蒲生のフォントナの丘のコースで
行いました。

四サロン(東自治会のあずま会・
西自治会のわかば会・南自治会の
ひばり会・北自治会の北のサロン)
から58名が参加しました。

生憎の天候となりましたが「菊
が満開でとてもきれい」「疎水溝は
先人の知恵」「おいしかった鶏飯」
と、それぞれ元気で楽しむことが
できた研修となりました。



さわやかに！ 菊の御楼門の前で



随所に菊の芸術が



池には 見事な鯉が



昼食も花見気分を楽しむ



往事をしのばせる、関吉の疎水溝

☆参加者の感想

約60名の参加者と共に、小雨降る中、久しぶりに仙巖園の門をくぐりました。まず目に飛び込んできたのは、真っ黒な大砲、その奥には鮮やかな菊で作られた人形や再築されることになっている御楼門、屋敷奥の池の見事に太った鯉、何もかも見とれました。ちょっと、昼食の豚汁に豚が入っていなかったのが心残りでしたが、庭園の素晴らしさに癒される一時となりました。

ひばり会(南自治会) 山下 鈴子